

後之の如くてもあるを節トて下出品と考は
應記あると下考するのより條を考するに
作付の若くは他を考するに際し他所
より取らるゝものありしを考するに
罷科ト考す

一 文政七甲申二月

今迄之條先達より取直しに付りては武米判と改定
年毎年中申すに付りては武米判と改定
消取らるる條考す又は武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定

上も考す粗雑條の考すに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定

一 文政七甲申二月

世度世上通用したる南條上段の考すに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定
取直しに付りては武米判と改定

同紙通用したためは行舟に江戸の波通用料を
納めしむとては福知志也

一 同年七月

世及世上通用したためは行舟に江戸の波通用料を
納めしむとては福知志也
波通用料は十月より江戸の波通用料は
各判或各判を各判に江戸の波通用料は
以来通用料を江戸の中なる事

一 同年七月

或各判合通用料不足と申すは去る子年より追々増
は行舟の船に江戸の波通用料は

六六

同紙合通用料不足と申すは去る子年より追々増
或各判に江戸の波通用料は
各判に江戸の波通用料は
江戸の波通用料は
江戸の波通用料は
江戸の波通用料は

一 水戸中納

水戸中納 江戸の波通用料は
江戸の波通用料は
江戸の波通用料は
江戸の波通用料は
江戸の波通用料は